

令和2年12月9日

保護者 様

三重県立伊賀白鳳高等学校
校長 徳田 嘉美

同居家族が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となった際の対応について

平素は本校の教育にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。新型コロナウイルス感染症による感染拡大は全国的に予断を許さない状況が続いています。10月以降、三重県内においても児童生徒及び教職員の感染の報告が増えており、これらの感染経路については、ほとんどが家庭で感染したと考えられています。

こうした状況を踏まえ、県教育委員会から生徒が感染した場合に、学校での感染拡大を防止することに加え、クラスの生徒などが濃厚接触者となって2週間の自宅待機となることをできる限り減らし、教育活動への影響を最小限にとどめるため、下記のとおり対応するよう通知がありましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 生徒の同居家族が濃厚接触者となった場合には、学校への連絡及び同居家族の陰性が確認されるまで生徒は自宅で待機するよう依頼する。
- 生徒が自宅で待機することとなった際の出席の取扱いについては、出席停止とする。
- 自宅待機中の生徒には、学習課題の提供、オンライン授業、電話等により学習を支援する。

